

9月4日

西高は、8月27日(木)始業式を行い、2学期がスタートしました。2学期は、学校行事が多く予定され、文化祭、陸上協議記録会、修学旅行、秋期遠足と目白押しです。

さて、夏季休業中のクラブ活動等での活躍を紹介します。

硬式テニス部では、東海中日ジュニアテニス選手権大会に他校選手とダブルスを組んで出場した舘智哉君ですが、ペアが他校選手ということもあり、練習もままならない状態ではあったものの、息の合ったプレーも随所に出し健闘してくれました。結果は5対8と敗戦でした。

軟式野球部が第60回全国高等学校軟式野球選手権三重県大会で準優勝し、第60回全国高等学校軟式野球選手権東海大会に出場しました。

陸上部の湯浅慎也君ですが、和歌山県で開催された全国大会に800mで出場し、見事に予選通過。準決勝では自己ベストに近い記録を出せたのですが、入賞することは出来ませんでした。続いて、第58回東海陸上競技選手権大会で男子800mに出場。健闘し4位という優秀な成績を収めました。

演劇部ですが、三重県高等学校演劇大会北勢地区大会で、部員たちは一生懸命の演技で優良賞を受賞し、同時に地区代表に選ばれました。そして、三重県総合文化センターで開催された第60回三重県高等学校演劇大会に出場。結果、県大会でも、優良賞を受賞しました。

吹奏楽部は、第58回中部日本吹奏楽コンクール三重県大会において奨励賞、平成27年度三重県吹奏楽コンクール高等学校A編成の部では銀賞を受賞しました。

そして、特筆すべきことが一つ、先だって、平成33年に三重県で開催が予定されている国民体育大会の愛称が広く募集され、本校からもたくさんの応募がなされました。総計14,771点の応募作品の中から、本校の3年生、西城佑香さんの作品が、最優秀賞1点に次ぐ、優秀賞3点のうちの1点に選ばれ、昨日表彰されました。作品は『三重ゆめ照らす国体』。アスリートの明日に向かう夢を、人知れず黙々と積み重ねる日々の努力を明るく照らし出す様が、そして大会に集った全ての人々が、活力に満ち元気あふれる様がイメージできる素晴らしい作品です。

他のクラブも練習試合、地区大会、県大会と頑張っています。今後とも、ご理解とご協力、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

\*\*\*\*\*